# まちの宝を「おおい」に使った
# 二十四節気おみくじ

10_國學院大學 観光まちづくり學生企画会 チームメへへ
松本聖也、新井和樹、渡邉惇史、天野更咲、岸田清優利、国吉沙弥音、平野響

目次

# 目次

1.チーム紹介

2.地域課題

3.現地調査

4.提案
　ー概要
　ー実施スケジュール
　ー費用

5.参考文献

# チーム紹介

## 観光まちづくり學生企画会　メへへ

観光まちづくりを究める学生団体

まちづくりコンテストや、
地域の魅力を発掘するワークショップ企画など、
観光まちづくりに関する幅広い活動を行っています。



マガツノくん

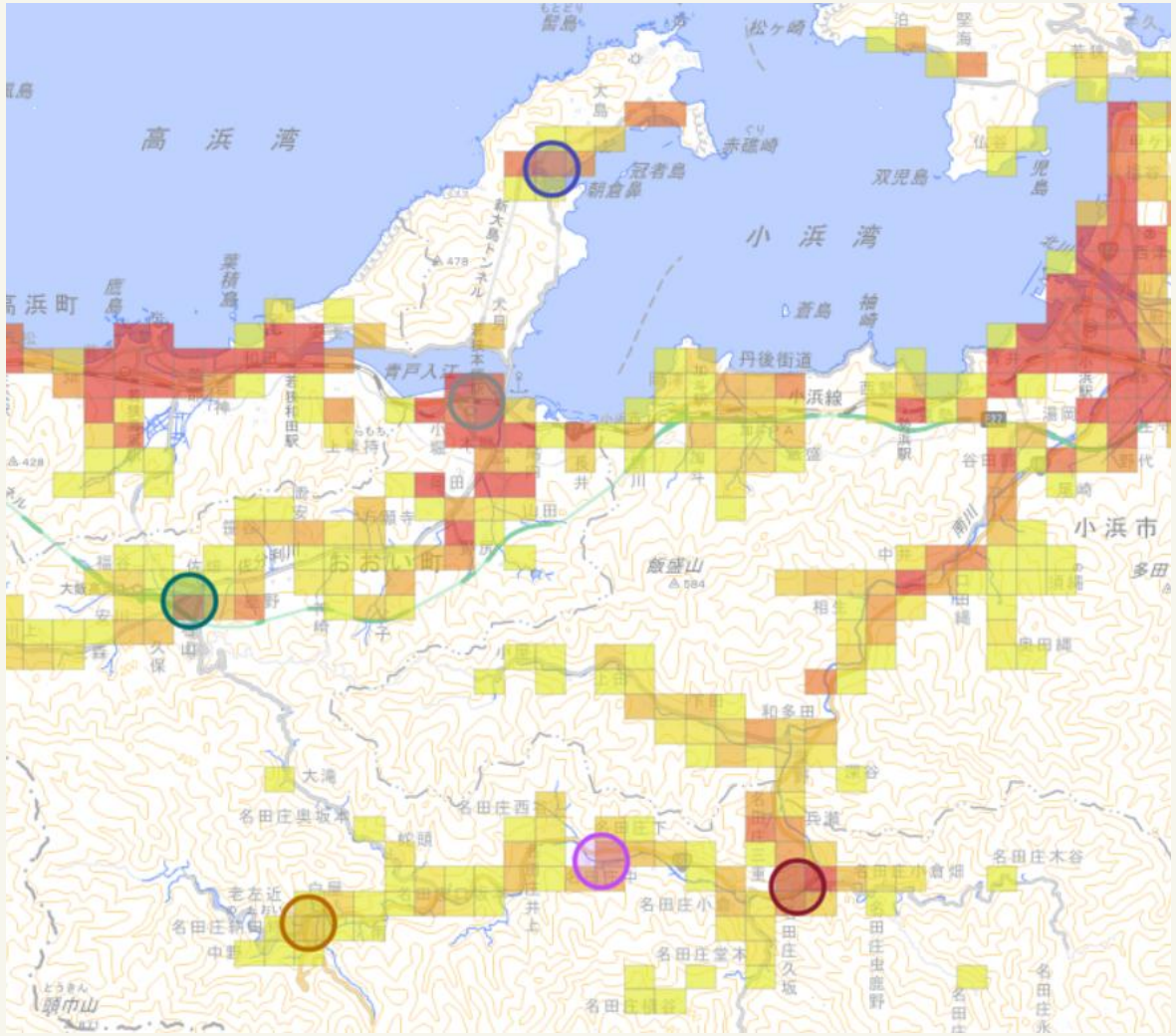
現地調査の際に撮影
（暦会館前にて）→



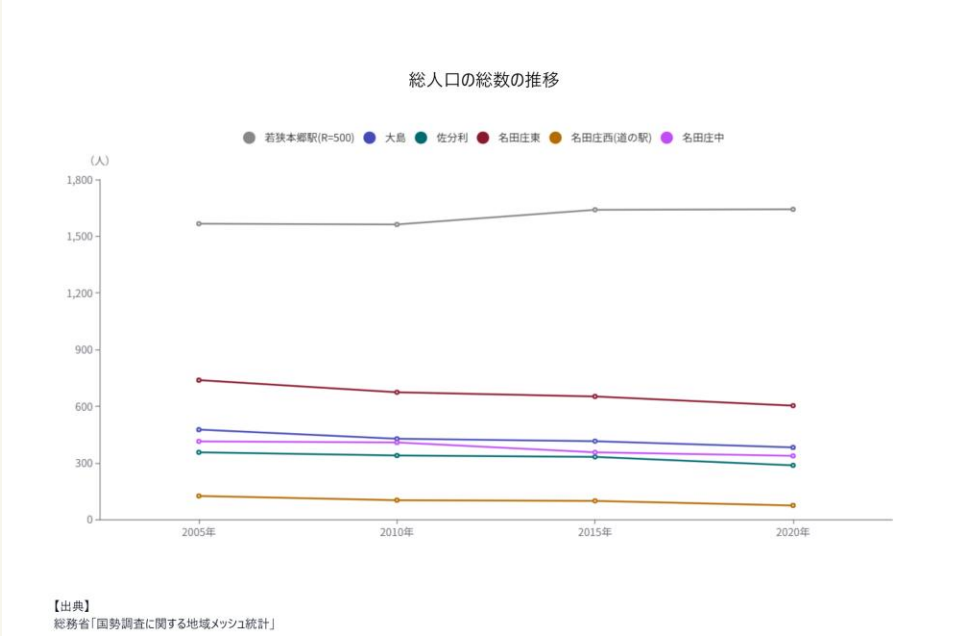
撮影：松本(2026.8.22)

2 地域課題

# 地域課題



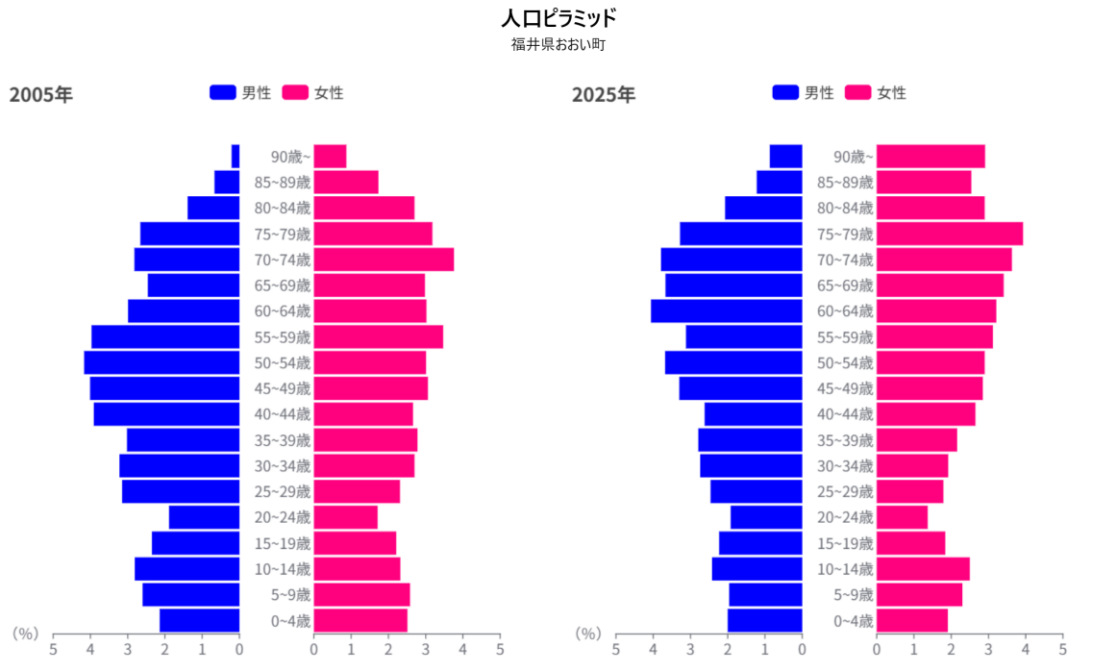

- 若年層の人口流出
- 地域を支える**担い手の減少**
- 本郷市域**以外**の活力低下




【出典】
総務省「国勢調査に関する地域メッシュ統計」

2 地域課題

# 地域課題

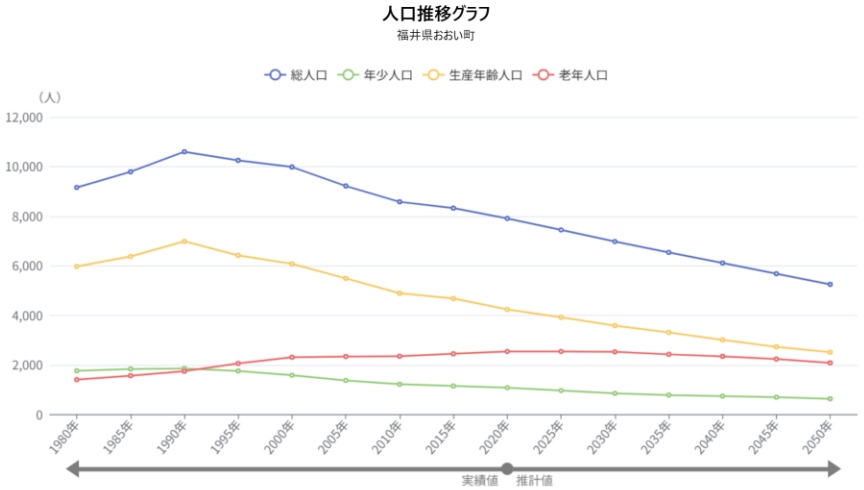



| 2005年 | |
|---|---|
| 老年人口（65歳以上） | ：2,344人 （25.43%） |
| 生産年齢人口（15歳～64歳） | ：5,494人 （59.61%） |
| 年少人口（0歳～14歳） | ：1,379人 （14.96%） |

| 2025年 | |
|---|---|
| 老年人口（65歳以上） | ：2,548人 （34.22%） |
| 生産年齢人口（15歳～64歳） | ：3,925人 （52.71%） |
| 年少人口（0歳～14歳） | ：974人 （13.08%） |

【出典】
総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」
【注記】
2025年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ（令和5年12月公表）に基づく推計値。
2006年に甲府市と富士河口湖町に分割編入した山梨県上九一色村については、富士河口湖町に統合している。
2025年以降のデータでは、福島県「浜通り地域」に属する 13 市町村（いわき市、相馬市、南相馬市、広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯舘村）をまとめて推計しているため表示されない。
総数には年齢不詳を含む。

- 高齢化の進展
- 少子化の進展




【出典】
総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」
【注記】
2020年までは「国勢調査」のデータに基づく実績値、2025年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ（令和5年12月公表）に基づく推計値。
2006年に甲府市と富士河口湖町に分割編入した山梨県上九一色村については、富士河口湖町に統合している。
2025年以降のデータでは、福島県「浜通り地域」に属する 13 市町村（いわき市、相馬市、南相馬市、広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯舘村）をまとめて推計しているため表示されない。
総数には年齢不詳を含む。

# SWOT分析

## 強み
Strength

・市外居住者の**通過人口の多い**
**幹線道路沿い**に公共施設が集約




## 機会
Opportunity

・高速道路IC→来訪者数増加
・若狭地域の日本遺産化による
**周遊型観光**の成立
・北陸新幹線の敦賀までの開通
・文化目的の外国人観光客の増加
→小浜市の外国人観光客増

## 弱み
Weakness

・公共交通機関が非常に弱い
・SEE SEA PARKへ
住民が来訪しない
・少子化・高齢化の進展
・雇用が少ないこと

## 脅威
Threat

・周辺自治体の観光地
・**冬の積雪**の多さ(小浜平均30cm)
・少子高齢化による活力低下

# 訪問先

撮影：松本、新井、天野(2026.8.21-24)



・土御門神社本庁



・そば処よってっ亭



・暦会館



・赤礁崎灯台



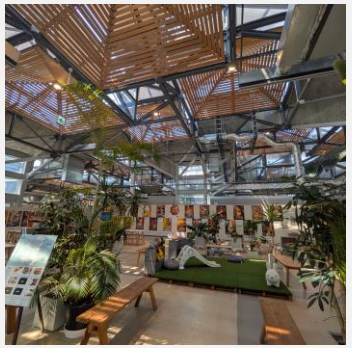
・間宮真珠養殖場




出典：おおい町観光情報サイト

・うみんぴあ大飯

・おおい町郷土資料館



・SEE SEA PARK



・cafe&place aelu

# 訪問先

## おおい町暦会館







撮影：松本(2026.8.22)

場所：名田庄地区

設置背景
・土御門家が3代にわたり、名田庄の地に移り住み、天文暦学の道場を開いたこと

特徴
・暦と天文学に関する資料館
・約1000点の展示物

所蔵資料
・土御門家と名田庄に関する資料
・中世の天文観測記録
・泰山府君に関する資料
・古暦や陰陽道に関する資料

4 提案

# 概要

## おおい町の魅力が詰まった　おおい町の学生とつくる
# 二十四節気おみくじ

おおい町の特産品から場所などの要素を入れた地域を知ることができるおみくじ

SEE SEA PARKの店舗の概要を含めたおみくじの内容となっており、おおい町の魅力の一つである
おおい町暦会館を絡めながら
現代と歴史をブレンドさせたおみくじです

## おみくじの効果

地域のことが知れる
→おみくじから町内各地域のPR

お店や地域の食べ物などに触れるきっかけづくり
→行きたいと思える動機づくり

地域の歴史を駆使し、時を超えるかかわりを
→現代ならではの楽しみ方も



4 提案

# 概要

## おおい町の魅力が詰まった　おおい町の学生とつくる
## 二十四節気おみくじ

**設置提案場所（予定）**

カプセルトイコーナー

**設置期間（予定）**

令和10年１月～

（試験設置期間　令和9年9.10月）



4 提案

# 概要

| | フェーズ１ | フェーズ２ | フェーズ３ | 試験運用期間 | フェーズ４ |
|---|---|---|---|---|---|
| | おおい町の地域資源を探すワークショップの開催 | おみくじ作成 | おみくじ箱作成 | | おみくじ設置 |
| 概要 | 中高生向けに、おおい町フェノロジーカレンダーづくりワークショップの開催 | ワークショップを基に、使用する地域資源を選択、分析 | 中高生がおみくじの箱をデザイン・作成 | | SEE SEA PARKカプセルトイコーナーに設置 |
| 魅力 | ・みんなでつくることにより地域内交流が増加する<br>・地元について知れることで、地元愛が育成されるきっかけになる<br>・情報共有ツールとしても効果的 | ・地域の特徴となるような地域資源を選択することで、地域側、来訪者側の双方が地域の魅力をつかみやすくなる<br>・地域資源についての理解が深まる | ・みんなでつくることにより、地域内交流が増加する<br>・中高生にとって、おみくじを含むSEE SEA PARK・地元への愛着が芽生えるきっかけになる | | ・SEE SEA PARKの外観を見て入ってきた来訪者に、おおい町を知ってもらうきっかけになる<br>・他の施設へ行ったり、地域の食べ物を食べたりするきっかけになる |

4 提案

# 概要

フェーズ１

## 地域資源探しワークショップ

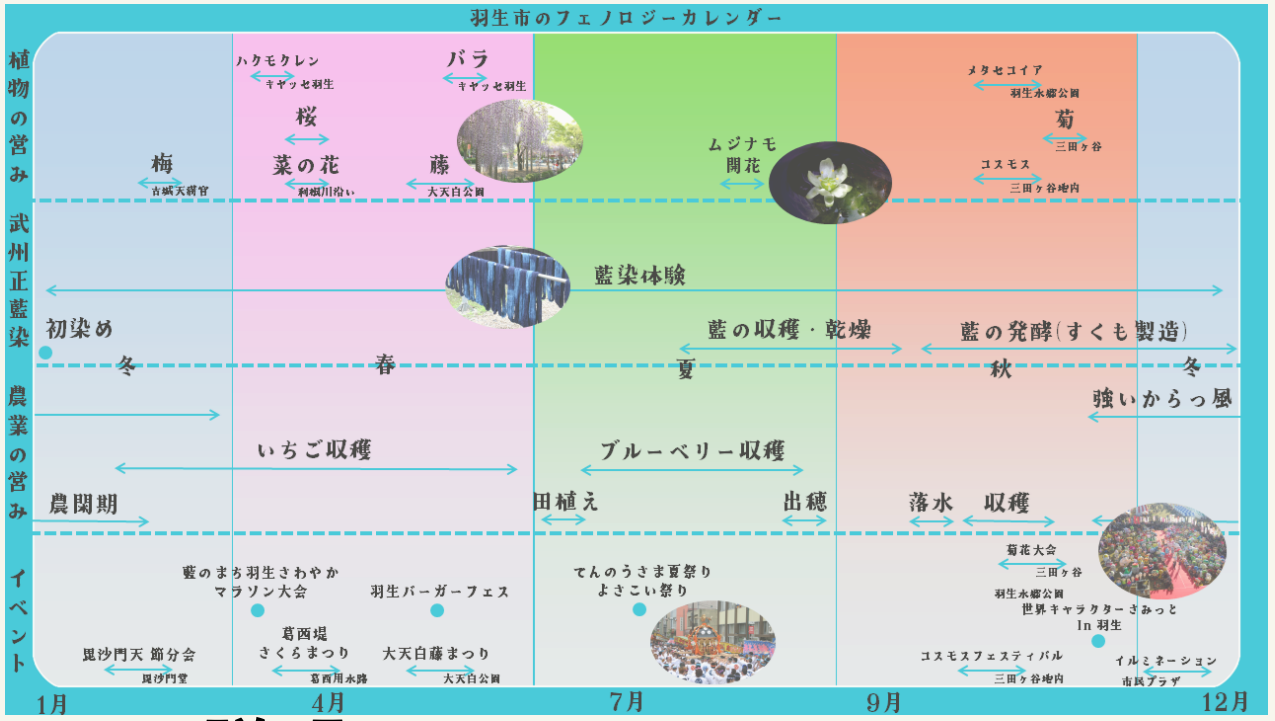
### 対象

おおい町に住む学生

### 場所

SEE SEA PARK

### 内容




松本聖也作

フェノロジーカレンダーについての説明

↓

おおい町にある資源を、インターネットや本から探す

↓

おおい町の特徴について考える

4 提案

# 概要

## 海産物

サバ
フグ
若狭ぐじ
イカ
若狭パール

## 年中行事

スーパー大火勢
おおい祭り
名田庄星のフィエスタ
海とご飯と音楽と
きのこ祭り

## 二十四節気

啓蟄
春分
秋分
夏至
小暑

## 農作物

自然薯
カリフラワー
里芋
トウモロコシ
キウイ

4 提案

# 実施スケジュール

| 月 | 令和９年　2月 | | 3月 | | 4月 | | 5月 | | 6月 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体の流れ | ←おみくじをつくるための準備期間 | | | | | | | | おみくじ作成期間→ | |
| 学生 | 地域資源探し<br>ワークショップ | | | | 資源の深堀り<br>（おおい町ならではの<br>情報・資源の魅力等） | | | | おみくじ箱<br>デザイン考案 | |
| メンヘン | 地域資源探し<br>ワークショップ | | 今回使用する<br>地域資源決定 | | 資源の深堀り<br>（おおい町ならではの<br>情報・資源の魅力等） | | | | おみくじ<br>デザイン考案 | |
| 二十四節気 | 啓蟄 | 春分 | 清明 | 穀雨 | 立夏 | 小満 | 芒種 | 夏至 | 小暑 | 大暑 |

4 提案

# 実施スケジュール

| 月 | 7月 | | 8月 | | 9月 | | 10月 | | 11月 | | 12月 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体の流れ | おみくじ作成期間 | | | | 試験運用期間 | | | | 調整期間 | | 完成 | |
| 学生 | おみくじ箱デザイン決定 | | おみくじ箱完成 | | | | | | | | | |
| メンヘン | おみくじデザイン決定 | | おみくじ作成 | | | | | | 調整 | | おみくじ発注 | |
| 二十四節気 | 立秋 | 処暑 | 白露 | 秋分 | 寒露 | 霜降 | 立冬 | 小雪 | 大雪 | 冬至 | 小寒 | 大寒 |

# 費用

| 物品 | 費用(単位:円) |
| --- | --- |
| おみくじ印刷費(1,000) | 59,800 |
| 箱作成 | 12,000 |
| ワークショップ(交通費含) | 250,000 |
| 設置費用 | 20,000 |
| 計 | 341,800 |

# 5 参考文献


1. 福井県「若狭地域観光関連資料」
https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/013440/wakasa1-prp_d/fil/kanko.pdf（閲覧日：2026年9月13日）
2. 気象庁「過去の気象データ検索（小浜）」
https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/view/nml_amd_ym.php?prec_no=57&block_no=0579&year=&month=&day=&view=p9（閲覧日：2026年10月20日）
3. 地域経済分析システム（RESAS）https://resas.go.jp/（閲覧日：2026年9月13日）
4. おおい町「観光マップ」
http://town.ohi.fukui.jp/kankou/map/index.html（閲覧日：2026年9月13日）
5. 道の駅うみんぴあ大飯
https://michinoeki-ohi.com/（閲覧日：2026年10月20日）
6. 総務省統計局「国勢調査に関する地域メッシュ統計」
https://www.stat.go.jp/data/mesh/（閲覧日：2026年9月13日）
7. 総務省統計局「国勢調査」
（閲覧日：2026年9月13日）
8. 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」
https://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson23/t-page.asp（閲覧日：2026年9月13日）
9. 観光予報プラットフォーム推進協議会「観光予報プラットフォーム」
https://kankouyohou.com/（閲覧日：2026年10月20日）
10. 国立国会図書館「日本の暦」
https://www.ndl.go.jp/koyomi/chapter3/s7.html（閲覧日：2026年10月11日）


ご清聴
ありがとうございました！

